

**SEPTENI**

**2023年12月期**

**第3四半期 決算説明会**

**2023年8月8日**

株式会社セプテーニ・ホールディングス

- 01 業績予想の修正及び今期の見通し
- 02 2023/12期 3Q累計期間連結決算概要
- 03 四半期連結決算概要
- 04 デジタルマーケティング事業
- 05 メディアプラットフォーム事業
- 06 業績予想に対する進捗状況
- 07 補足資料

2016年9月期より、従来の日本基準に替えてIFRSを適用しております

従来の「売上高」は参考情報として任意開示とする一方、IFRSに基づく指標として「収益」を開示しております  
デジタルマーケティング事業の大半を占める広告代理販売における収益は、マージン部分のみの純額計上となります

事業の実態をより適切に表現するため、「Non-GAAP営業利益」を任意で開示しております

Non-GAAP営業利益とは、IFRSに基づく営業利益から、買収に伴う無形資産の償却費、M&Aに伴う費用等の買収行為に関連する損益及び株式報酬費用、減損損失、固定資産の売却損益等の一時的要因を調整した恒常的な事業の業績を測る利益指標です

本資料の数値は、単位未満を四捨五入して表示しております

# 01

業績予想の修正及び今期の見通し

## デジタルマーケティング事業における外部環境の変化を背景に 業績予想を下方修正

(単位：百万円)	収益	Non-GAAP 営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想 (A)	42,500	7,500	5,950	28円42銭
今回発表予想 (B)	<b>36,700</b>	<b>4,200</b>	<b>3,650</b>	<b>17円53銭</b>
増減額 (B-A)	△5,800	△3,300	△2,300	
増減率 (%)	△13.6	△44.0	△38.7	
(参考)前期実績 (2022年9月期)	28,819	5,855	5,734	30円54銭

## 外部環境の変化

- ・ リオープニングにより需要動向、事業環境が大きく変化
- ・ デジタルマーケティング事業におけるマイナス影響が顕在化

## 環境適応のための打ち手

- ・ 顧客ポートフォリオの見直し
- ・ 新規顧客獲得の強化
- ・ 中期的な成長のための人的投資強化
- ・ 人的投資以外のコスト見直し

## 今後の見通し

- ・ トップラインは4Qにかけて伸長の見込み
- ・ 販管費は3Qをピークとして減少

足元では期初の見通しから乖離が生じているため、業績予想修正を実施

一方、各種施策の実行により業績反転の目途が立ち始めていることを確認

修正後の業績予想においては4Qでの増収、5Qでの増益転換を見込む

## 3Qで売上高が反転、その後4Qで収益、5QでNon-GAAP営業利益の反転を見込む

### 各科目の前期比増減率の推移と見通し（連結）

反転時期

	FY2023					FY2024
	1Q	2Q	3Q	4Q	5Q	
売上高	+6.5%	-5.4%	3.3%	増収幅拡大	2桁成長	増収
収益	+6.1%	-4.0%	-0.2%	増収転換	2桁成長	
販管費	+32.2%	+2.0%	+7.8%	増加幅縮小	増加幅縮小	巡航速度での増加
Non-GAAP 営業利益	-55.6%	-29.7%	-77.0%	減益幅縮小	増益転換	大幅増益

# 02

**2023/12期 3Q累計期間連結決算概要**

収益は前期比でほぼ横ばい、  
人的投資強化を中心に費用が増加し減益

連結

収益

**21,638**百万円 (YoY +0.3%)

Non-GAAP  
営業利益

**2,408**百万円 (YoY -49.6%)

1株当たり  
四半期利益 (EPS)

**9.71**円 (YoY-13.01円)



デジタル  
マーケ  
ティング  
事業

新規顧客の開拓が順調に進捗、  
一部顧客の予算縮小により減収減益

収益 **18,872**百万円 (YoY-3.1%)

Non-GAAP  
営業利益 **4,957**百万円 (YoY-32.1%)

メディア  
プラット  
フォーム  
事業

IPプラットフォーム事業の高成長が継続し、  
前期比で増収、赤字幅縮小

収益 **3,151**百万円 (YoY+36.1%)

Non-GAAP  
営業利益 **-455**百万円 (YoY 247百万円  
赤字縮小)

うち新セグメントへの投資額 -24百万円

# 10 FY2023 3Q累計 (10-6月) 連結P/L

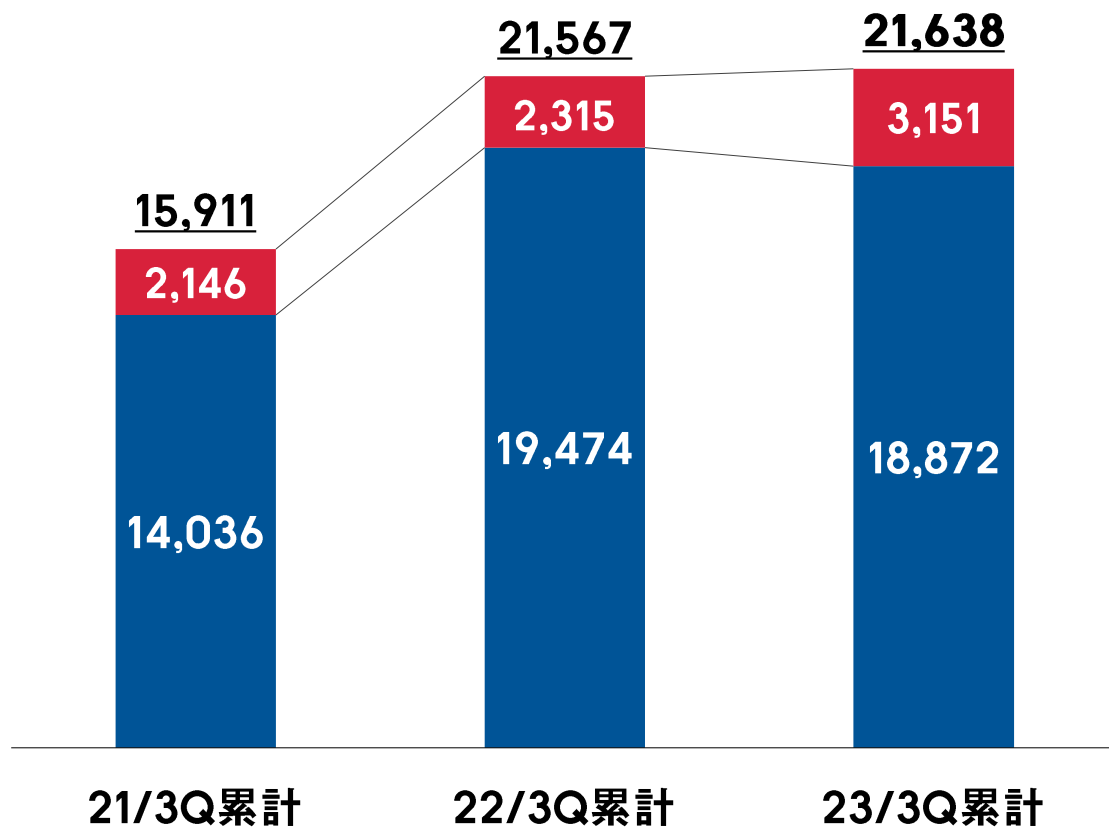


(単位：百万円)	2023年12月期 3Q累計			2022/9期 3Q 累計	
	金額	比率	前年同期比	金額	比率
収 益	21,638	100.0%	+0.3%	21,567	100.0%
売上総利益	16,414	75.9%	-4.4%	17,162	79.6%
販売管理費	14,077	65.1%	+12.5%	12,515	58.0%
<b>Non-GAAP営業利益</b>	<b>2,408</b>	11.1%	-49.6%	4,778	22.2%
営業利益	2,285	10.6%	-48.9%	4,474	20.7%
金融収益	5	0.0%	-99.6%	1,245	5.8%
金融費用	237	1.1%	+3.8%	229	1.1%
持分法投資利益	1,043	4.8%	+33.0%	784	3.6%
親会社の所有者に帰属する当期利益	2,031	9.4%	-50.5%	4,101	19.0%
<b>1株当たり四半期利益 (EPS)(円)</b>	<b>9.71</b>	—	-13.01	22.72	—
【参考】売上高	99,778	—	+1.0%	98,782	—

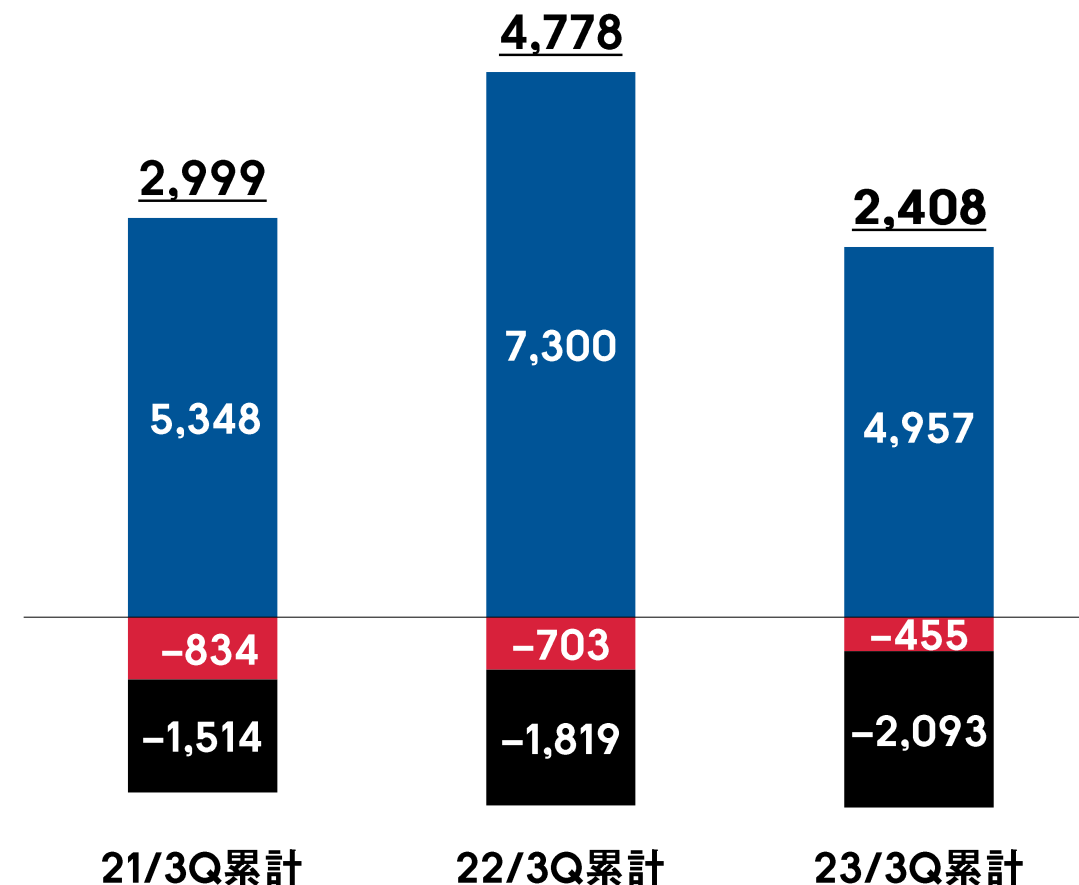
# 11 事業区分別業績推移 (10-6月)

■ デジタルマーケティング ■ メディアプラットフォーム ■ 調整額 (全社費用等) (単位: 百万円)

## 収益



## Non-GAAP営業利益



※セグメント間収益の消去分の記載を省略しているため、各事業収益の合計と連結収益 (下線付数値) は一致しない

# 03

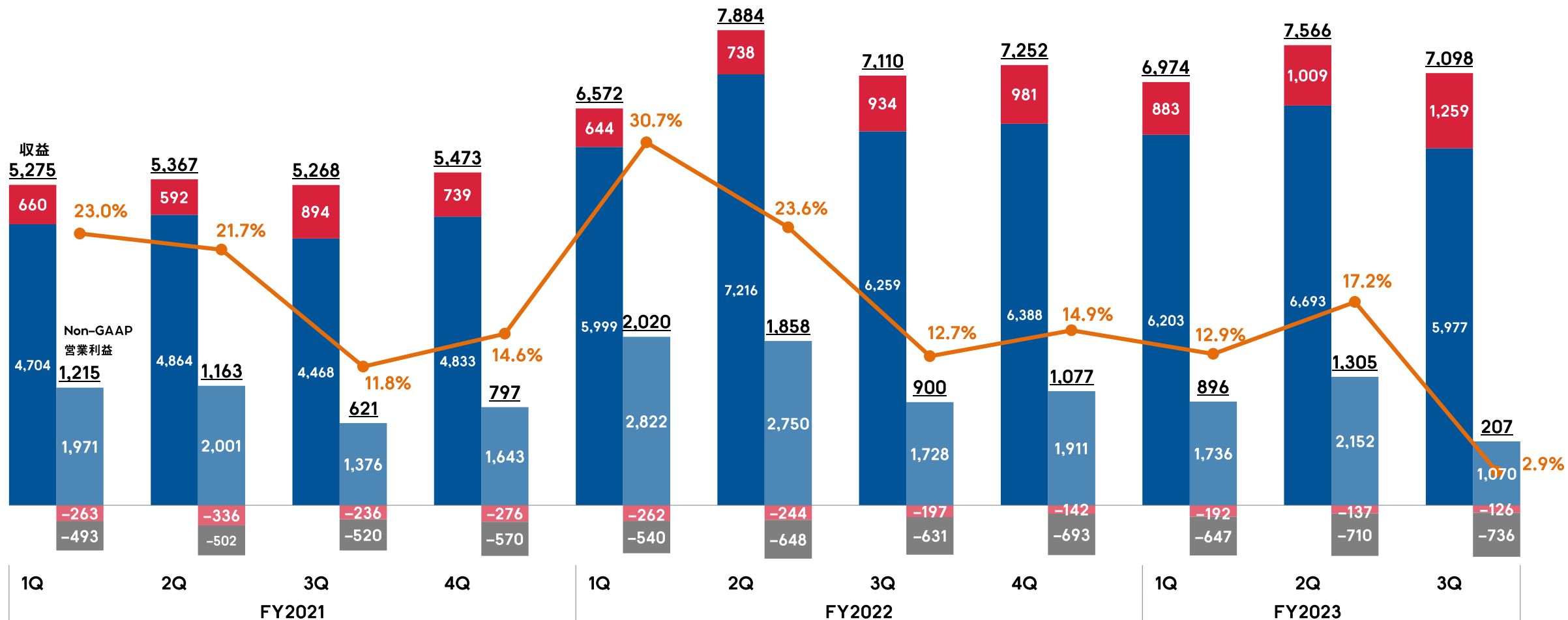
## 四半期連結決算概要

## 売上高が前期比でプラスに反転、 人的投資を中心とした販管費の増加により減益

(単位：百万円)	2023年12月期 3Q			2022/9期 3Q	
	金額	比率	前年同期比	金額	比率
収 益	7,098	100.0%	-0.2%	7,110	100.0%
売上総利益	5,204	73.3%	-4.9%	5,473	77.0%
販売管理費	4,988	70.3%	+7.8%	4,626	65.1%
<b>Non-GAAP営業利益</b>	<b>207</b>	2.9%	-77.0%	900	12.7%
営業利益	221	3.1%	-73.1%	821	11.5%
金融収益	5	0.1%	-99.5%	858	12.1%
金融費用	130	1.8%	-36.6%	205	2.9%
持分法投資利益	-75	—	—	216	3.0%
親会社の所有者に帰属する当期利益	-125	—	—	1,044	14.7%
【参考】売上高	32,871	—	+3.3%	31,836	—

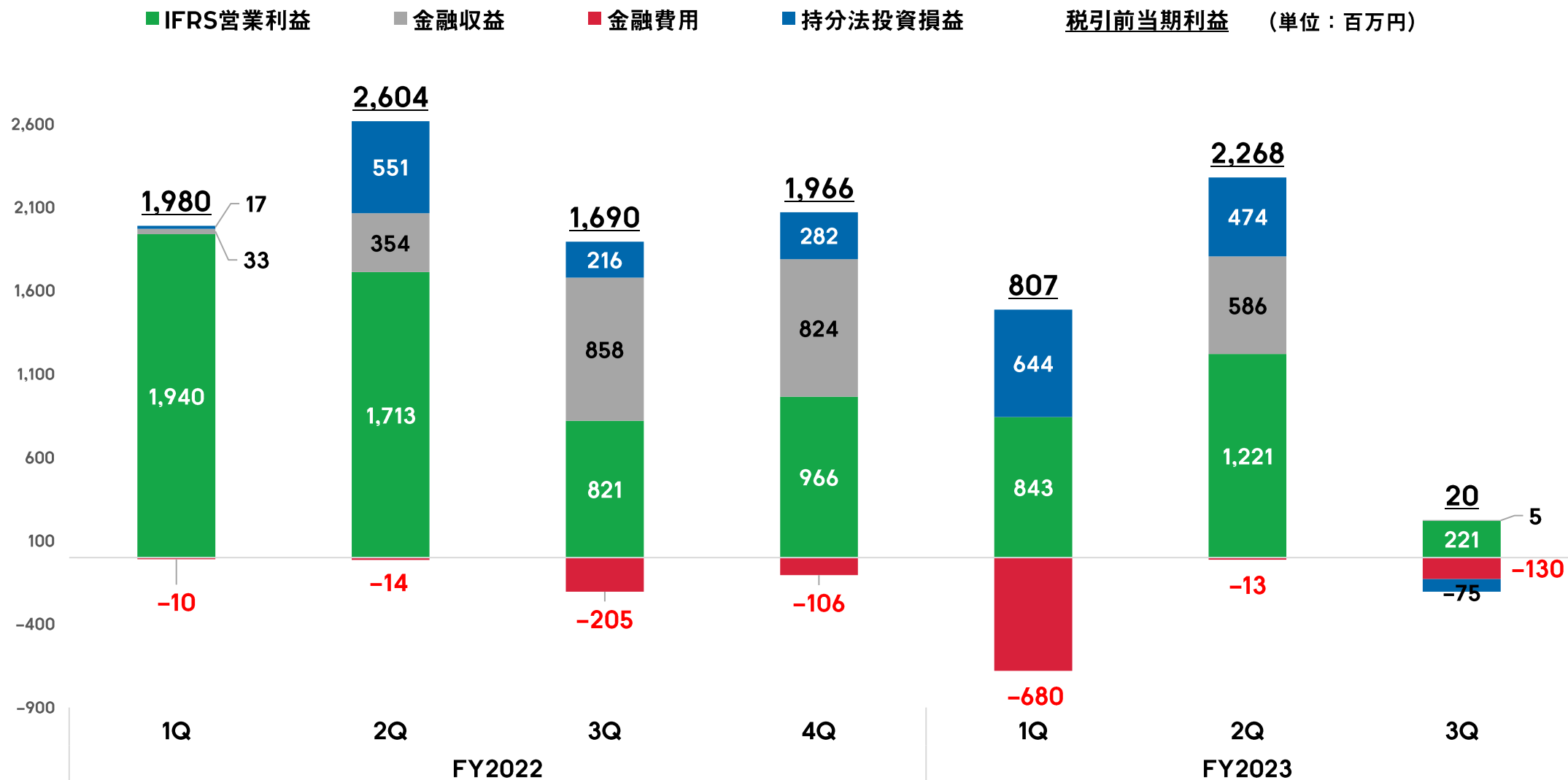
# 14 連結業績四半期推移 (セグメント別)

■ デジタルマーケティング 
 ■ メディアプラットフォーム 
 ■ 調整額 (全社費用等) (単位: 百万円) 
 ● 営業利益率 (対収益)



※セグメント間収益の消去分の記載を省略しているため、各事業収益の合計と連結収益 (下線付数値) は一致しない

# 15 連結 税引前当期利益 四半期推移



## IPプラットフォーム事業での電子書籍販売が好調に推移し、 その他原価が増加

(単位：百万円)	FY2021				FY2022				FY2023			QonQ	YonY
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q		
売上原価合計	1,005	939	1,076	1,079	1,120	1,647	1,637	1,694	1,568	1,762	1,894	+7.5%	+15.7%
人件費	296	321	347	344	364	366	388	379	393	408	453	+10.9%	+16.8%
外注費	240	167	204	244	294	779	632	674	545	659	623	-5.6%	-1.5%
その他	468	451	525	491	462	503	617	641	631	695	819	+17.9%	+32.6%
販管費合計	3,061	3,380	3,593	3,711	3,447	4,442	4,626	4,543	4,557	4,532	4,988	+10.1%	+7.8%
人件費 ※1	2,019	2,183	2,230	2,337	2,298	2,825	3,002	2,888	3,000	3,004	3,400	+13.2%	+13.3%
従業員賞与 ※2	85	285	283	270	169	349	236	183	152	163	155	-4.8%	-34.2%
賃借料等	324	321	327	326	266	290	301	312	301	298	311	+4.5%	+3.2%
販促費・広告費	184	188	281	242	192	223	280	265	228	190	245	+28.9%	-12.4%
租税公課 ※3	35	37	41	60	45	126	124	120	107	107	100	-7.3%	-20.0%
その他	415	366	431	476	477	629	683	774	770	769	777	+1.1%	+13.8%

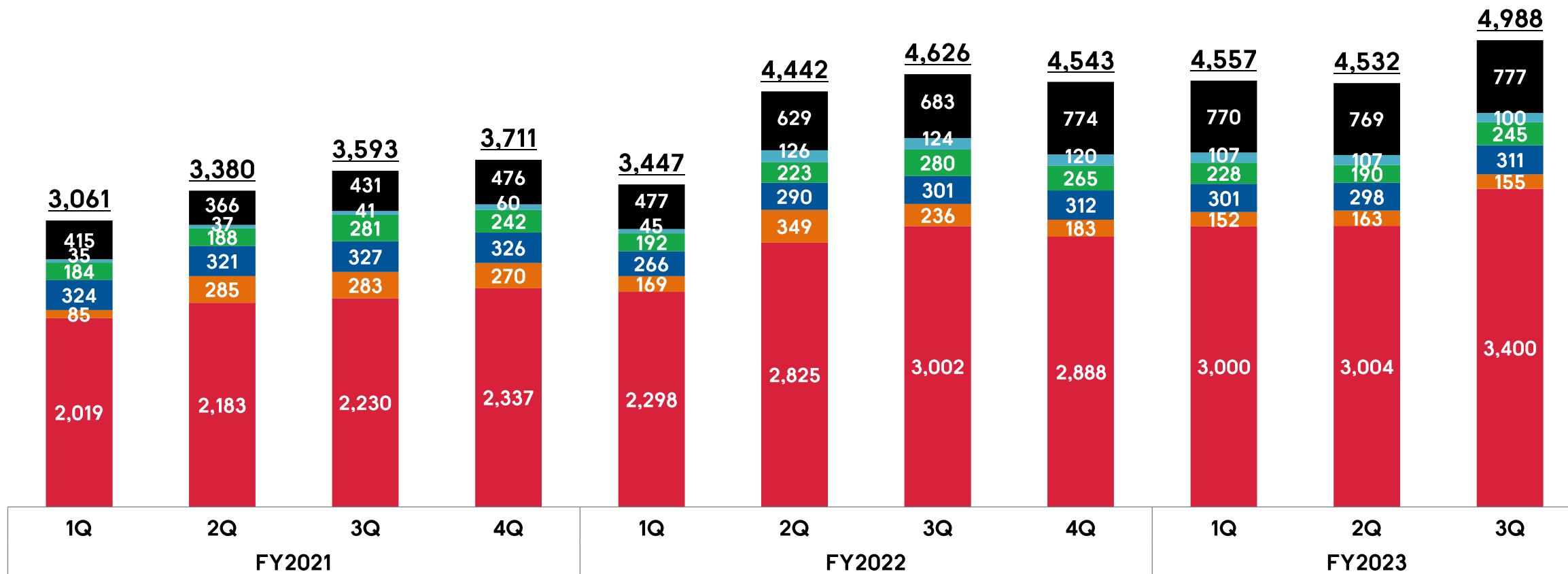
※1 FY2021/2Q以降はNon-GAAP営業利益への調整項目である株式報酬 (BIP信託) を人件費として見積計上 ※2 業績連動賞与の見積も含む

※3 その他に計上されていた科目のうち、租税公課を抜粋して算出



## 新卒社員入社(136名)及び給与水準引き上げをはじめとした人的投資により人件費が増加

■人件費 ※1 ■従業員賞与 ※2 ■賃借料等 ■広告宣伝費 ■租税公課 ※3 ■その他 (単位:百万円)



※1 FY2021/2Q以降はNon-GAAP営業利益への調整項目である株式報酬 (BIP信託) を人件費として見積計上 ※2 業績連動賞与の見積も含む  
 ※3 その他に計上されていた科目のうち、租税公課を抜粋して算出

# 04

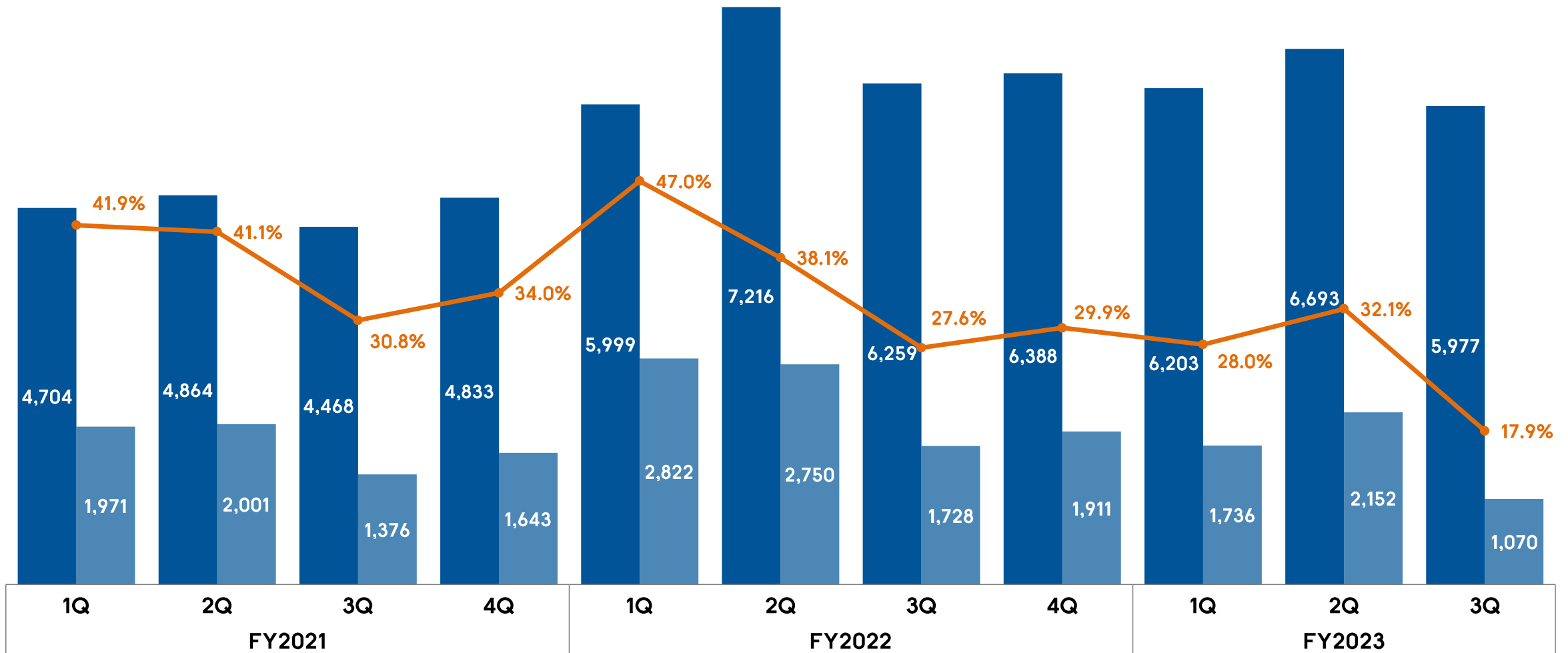
デジタルマーケティング事業

## 一部顧客の予算縮小により減収、人的投資の強化により減益

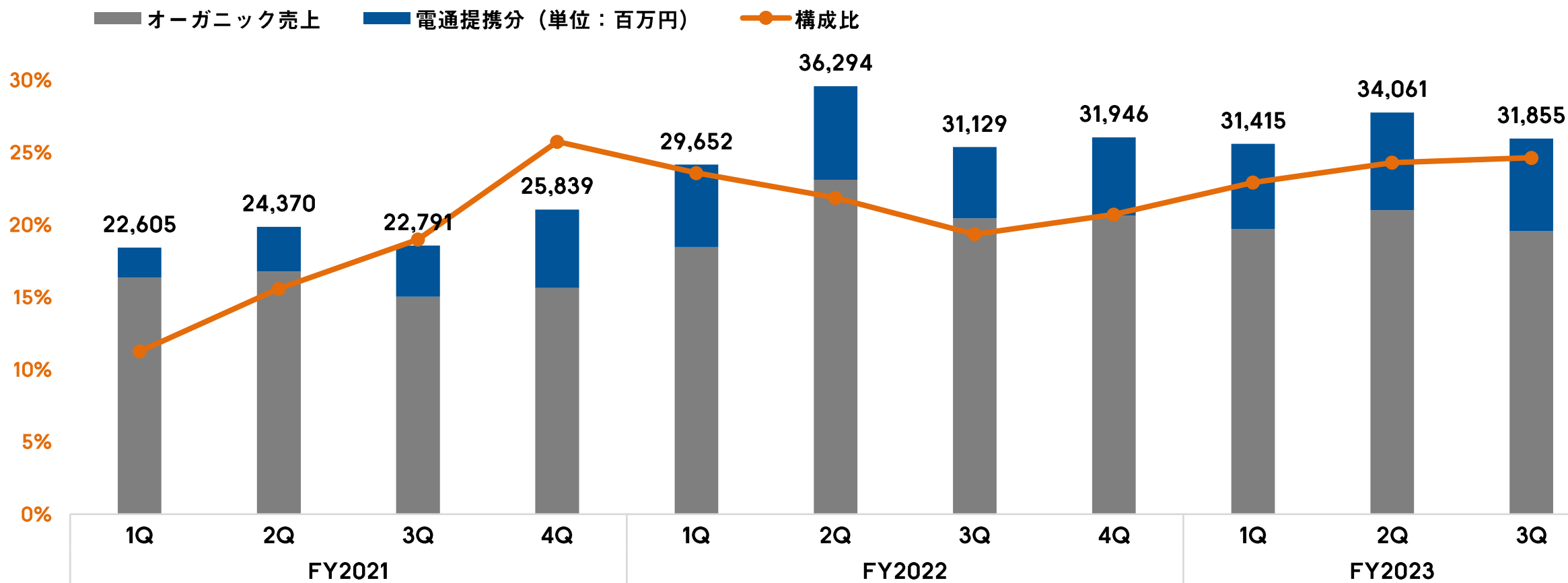
(単位：百万円)	2023年12月期 3Q			2022/9期 3Q	
	金額	比率	前年同期比	金額	比率
収 益	5,977	100.0%	-4.5%	6,259	100.0%
売上総利益	4,682	78.3%	-7.3%	5,051	80.7%
販売管理費	3,622	60.6%	+8.3%	3,344	53.4%
Non-GAAP営業利益	1,070	17.9%	-38.1%	1,728	27.6%
【参考】売上高	31,855	—	+2.3%	31,129	—
【参考】対売上高収益比率	—	18.8%	-1.3Pt	—	20.1%

# 20 デジタルマーケティング事業 四半期業績推移

■ 収益 ■ Non-GAAP営業利益 (単位: 百万円) — 営業利益率 (対収益)



## 電通協業売上高は前期比で拡大、セグメントにおける構成比が上昇



※FY2022/2Q以降、オーガニック売上に新規連結効果を含む

# 05

メディアプラットフォーム事業

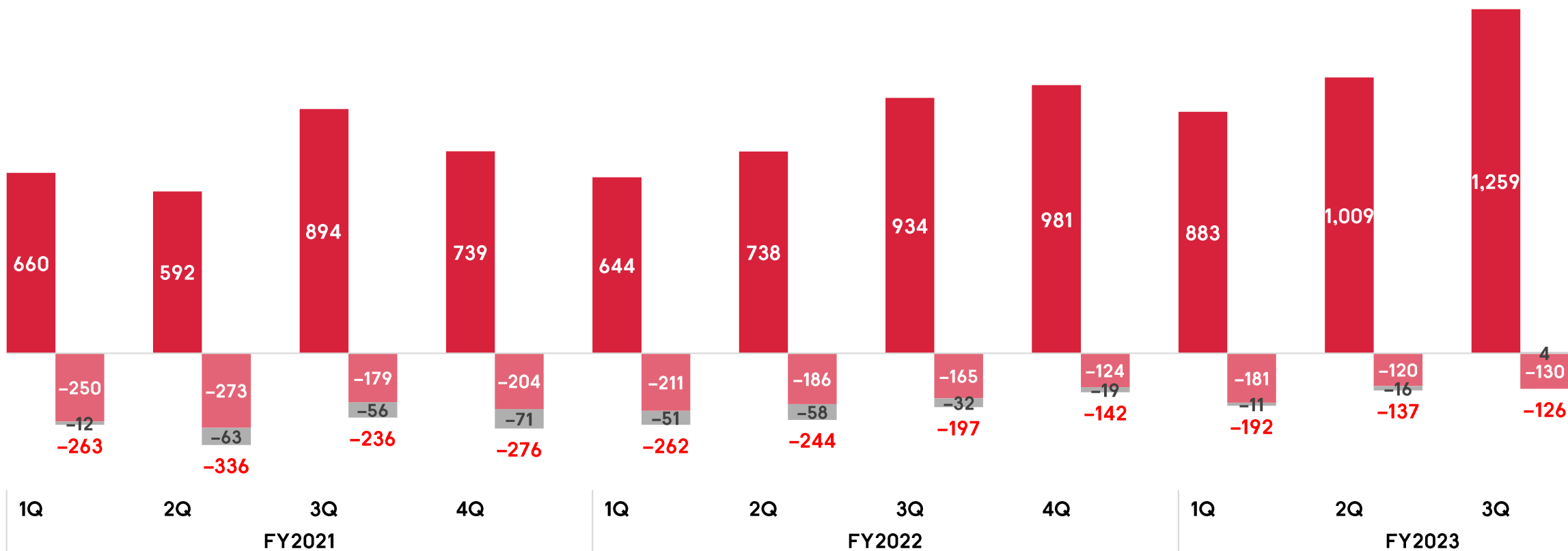
IPプラットフォーム事業のけん引により増収、  
Webtoonスタジオへの先行投資を吸収し赤字幅縮小

(単位：百万円)	2023年12月期 3Q			2022/ 9期 3Q	
	金額	比率	前年同期比	金額	比率
収 益	1,259	100.0%	+34.9%	934	100.0%
売上総利益	658	52.2%	+32.6%	496	53.1%
販売管理費	782	62.1%	+12.8%	693	74.2%
Non-GAAP営業利益	-126	—	+71	-197	—
事業ドメイン拡張の ための投資額*	4	—	+36	-32	—

\*新たな事業セグメントへの拡張と位置付けている事業群の営業損益合計額

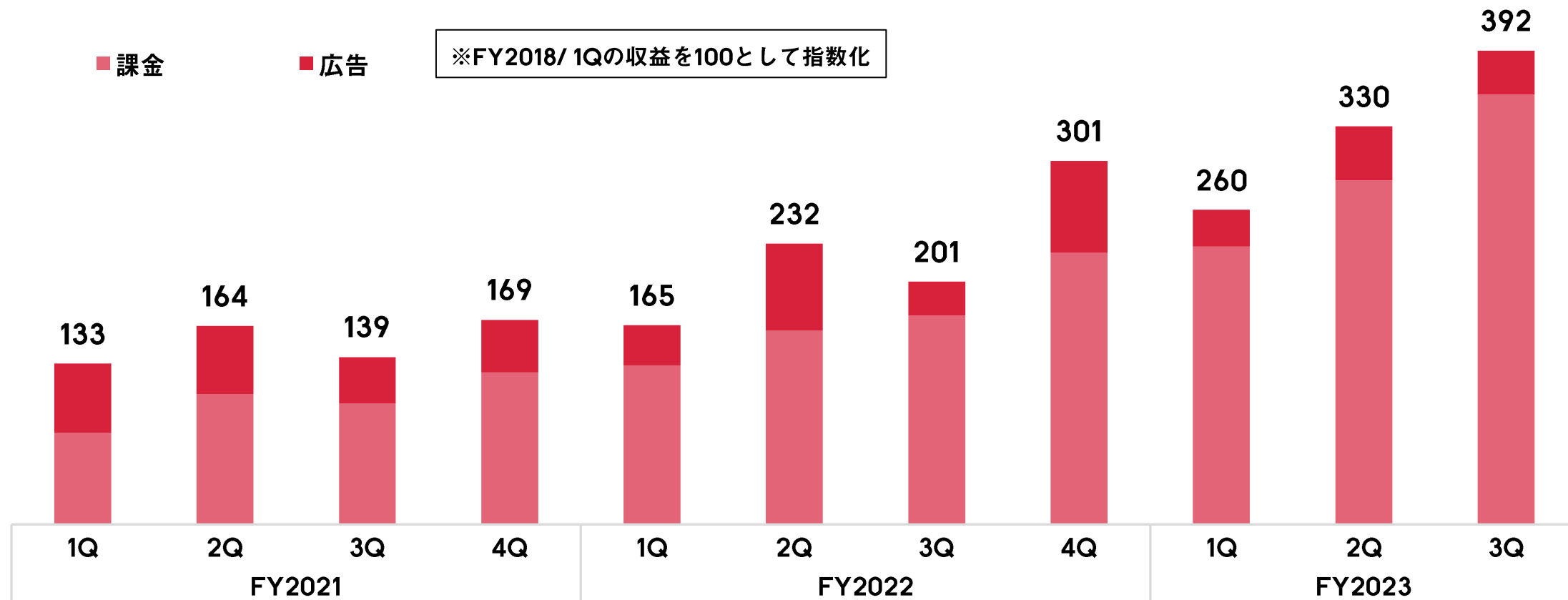
## 収益は過去最高を更新、前期比で赤字幅縮小

■ 収益 ■ Non-GAAP営業利益 ■ 事業ドメイン拡張のための投資額 (単位: 百万円)





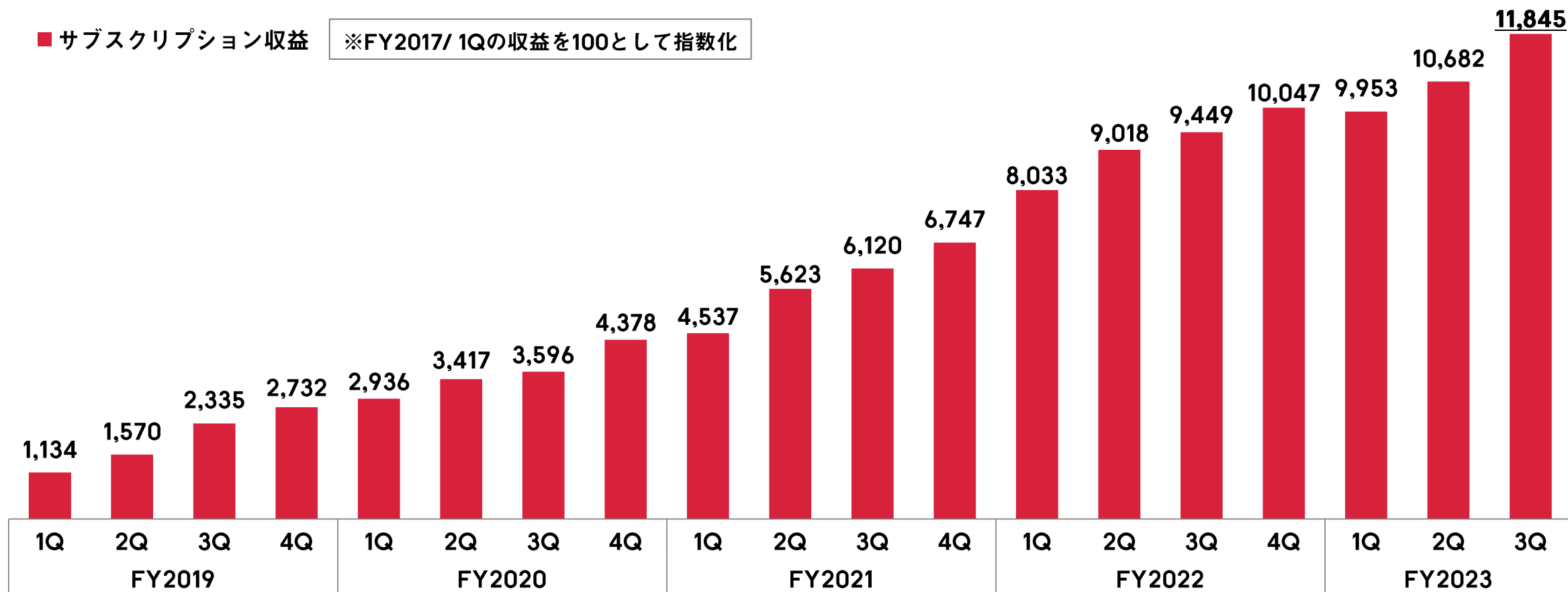
『山田さんとLv999の恋をする』のアニメ放送効果で課金収益の伸びが加速し、**前期比で約2.1倍に伸長**



## アニメ放送効果でユーザ数の増加ペースが加速

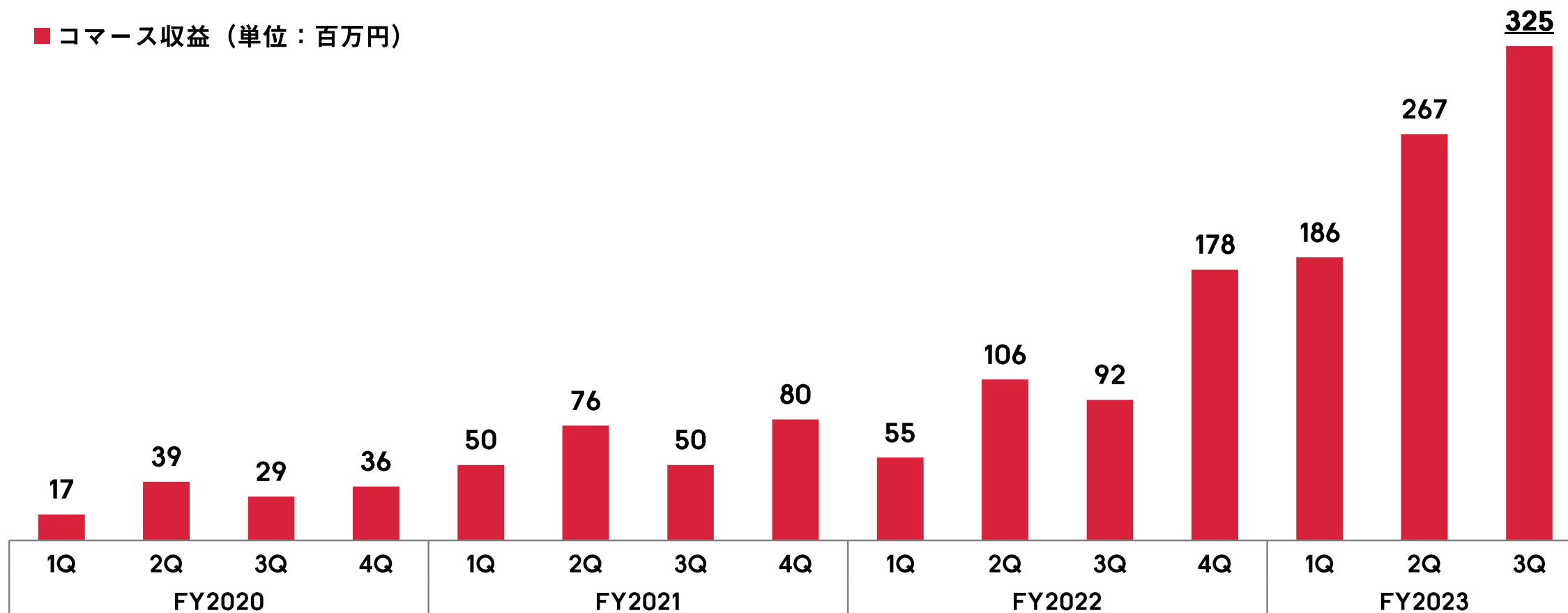
■ サブスクリプション収益

※FY2017/ 1Qの収益を100として指数化



電子書籍販売の順調な拡大により、コマース収益は前期比で約3.5倍に伸長

■ コマース収益 (単位：百万円)



※コマース収益：電子書籍、クラウドファンディングを合計したコンテンツ販売収益

# GANMA!の主要作品『山田くんとLv999の恋をする』のアニメが4～6月に放送、反響も大きく増収に貢献



【国内配信プラットフォーム】 \*ランキング最高位

**ABEMA** **dアニメストア** **U-NEXT 1位**

**hulu 2位** / **Netflix 4位**

【単行本・電子書籍】 (KADOKAWA 刊)

累計発行部数 **300** 万部突破 (2023年5月末時点)

主要書店ランキング **ピッコマ** マンガ総合 **1位**※1、**LINEマンガ** 総合 **1位**※1

【海外展開】 \*2023年4月期 新番組ランキング

**Crunchyroll 8位** / **bilibili 5位**

# 06

業績予想に対する進捗状況

## FY2020以降の中期テーマ 「ドメインの拡張」

### デジタルマーケティング事業：DX支援領域の強化

電通グループとの協業深化による  
オンオフ統合サービスの拡大

AIプロダクト、データ・ソリューションサービスの  
展開強化

### メディアプラットフォーム事業：IPプラットフォーム事業<sup>※</sup>の成長加速

保有するIP価値の向上

Webtoon制作体制の強化

### 新たな事業セグメントへの拡張

HRテクノロジー領域の事業成長

エンタメ、スポーツ領域の事業開発を推進

### 経営基盤の強化

理念体系の改編

人事システムのアップデートによる  
人的資本価値の向上

## デジタルマーケティング事業における外部環境の変化を背景に 業績予想を下方修正

(単位：百万円)	収益	Non-GAAP 営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想 (A)	42,500	7,500	5,950	28円42銭
今回発表予想 (B)	<b>36,700</b>	<b>4,200</b>	<b>3,650</b>	<b>17円53銭</b>
増減額 (B-A)	△5,800	△3,300	△2,300	
増減率 (%)	△13.6	△44.0	△38.7	
(参考)前期実績 (2022年9月期)	28,819	5,855	5,734	30円54銭

## 32 通期業績予想の修正（セグメント別）

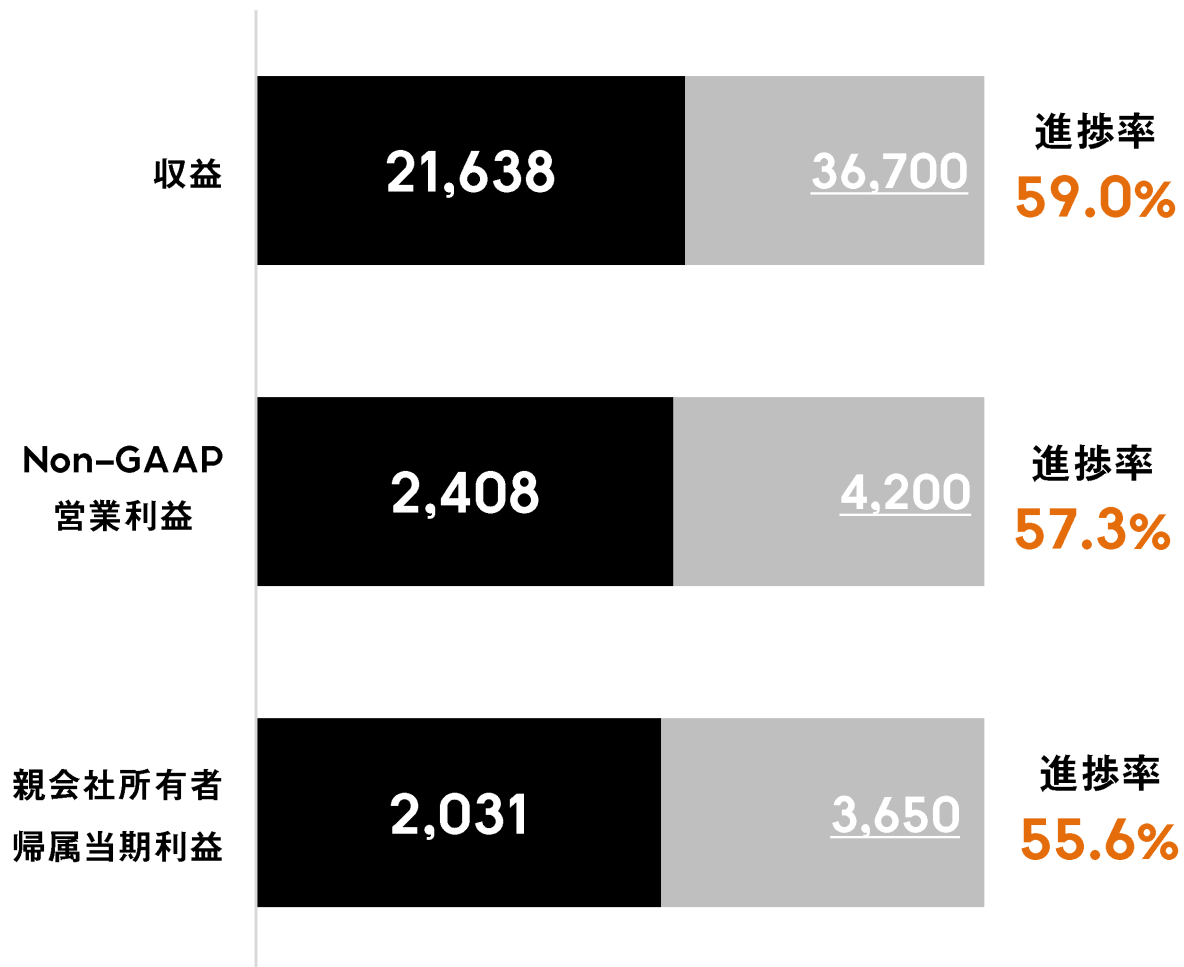
（単位：百万円）

	収 益			Non-GAAP営業利益		
	前回発表予想	今回発表予想	増減率 (%)	前回発表予想	今回発表予想	増減率 (%)
デジタル マーケティング	36,250	<b>31,100</b>	<b>-14.2</b>	11,500	<b>8,250</b>	<b>-28.3</b>
メディア プラットフォーム	6,800	<b>6,300</b>	<b>-7.4</b>	-500	<b>-550</b>	<b>(-50)</b>
消去・全社	-550	<b>-700</b>	-	-3,500	<b>-3,500</b>	-
連 結	42,500	<b>36,700</b>	<b>-13.6</b>	7,500	<b>4,200</b>	<b>-44.0</b>



# 33 修正後の業績予想に対する進捗状況（連結・15ヵ月）

（単位：百万円）

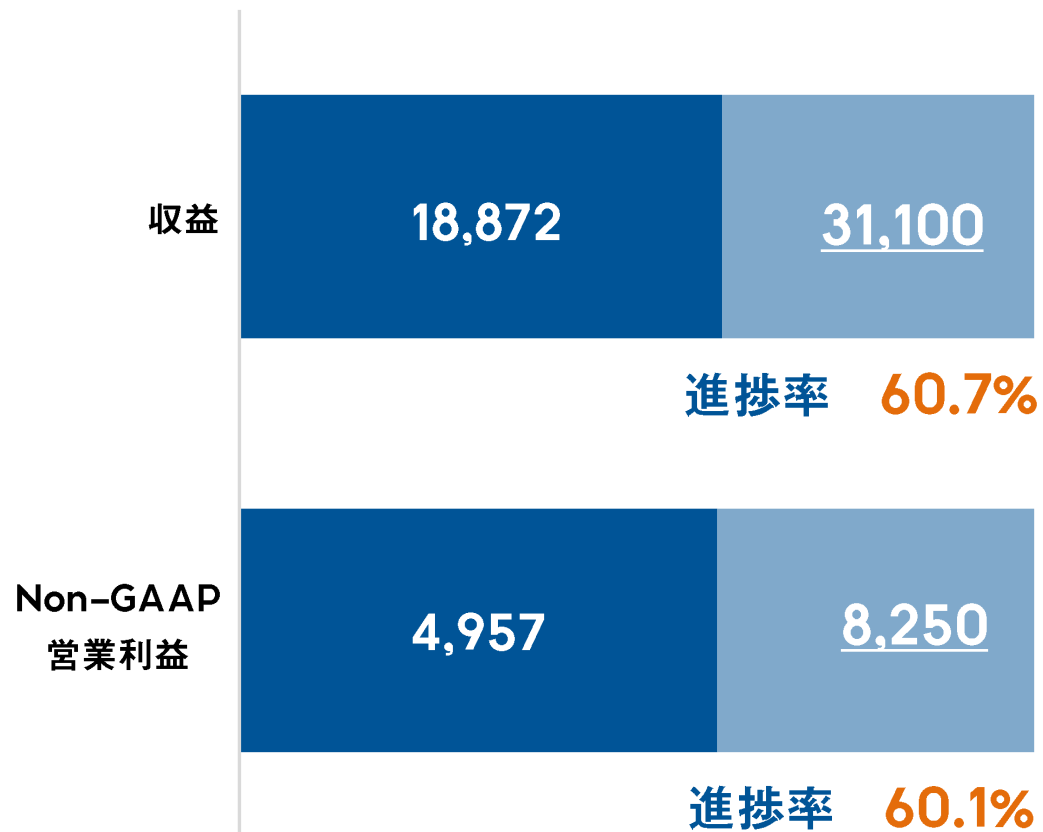


	FY2023 3Q累計	通期予想
EPS	9.71円	17.53円
※参考	FY2023 3Q累計	FY2022 3Q累計
EPS	9.71円	22.72円
親会社所有者 帰属当期利益 (百万円)	2,031	4,101
期中平均株式数 (千株)	209,073	180,497

# 34 業績予想に対する進捗状況 (セグメント別・15ヵ月)

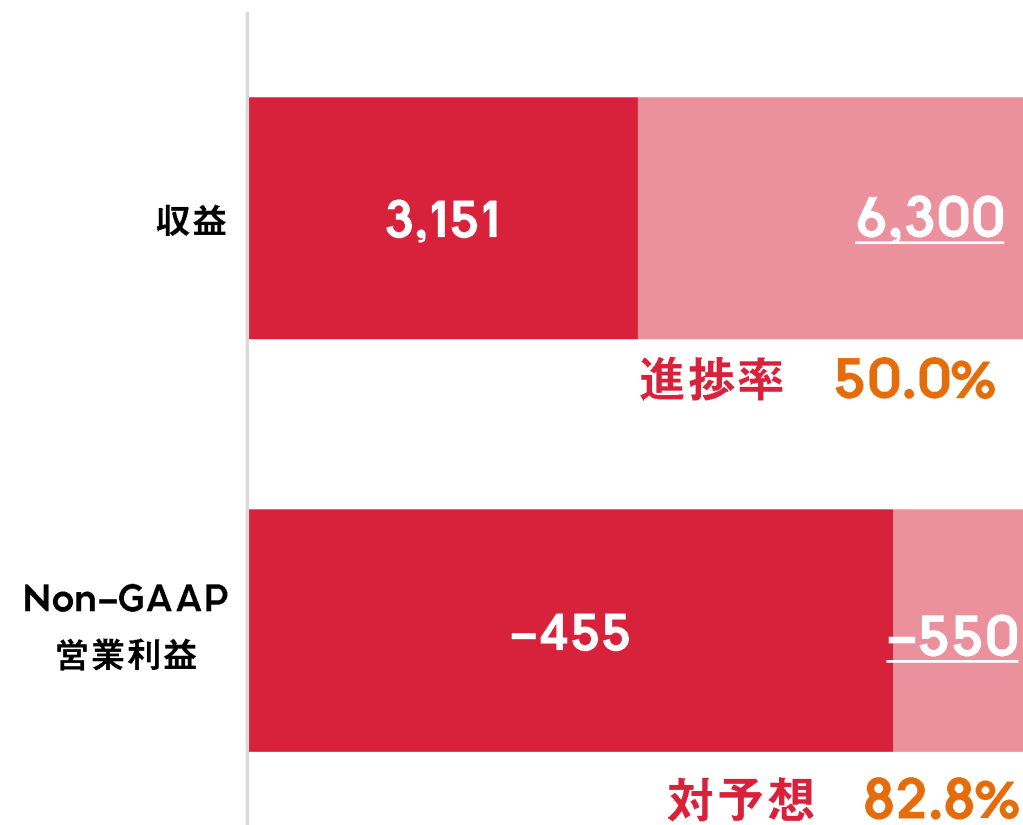
## デジタルマーケティング事業

(単位：百万円)

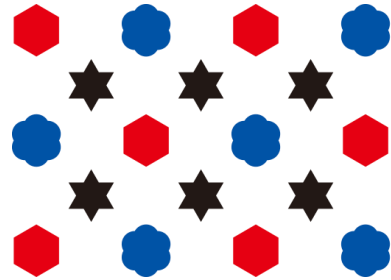


## メディアプラットフォーム事業

(単位：百万円)



# 本日はありがとうございました



# SEPTENI

お問い合わせ先

セプテーニ・ホールディングス 経営企画部IR課

[www.septeni-holdings.co.jp](http://www.septeni-holdings.co.jp)

E-mail : [ir@septeni-holdings.co.jp](mailto:ir@septeni-holdings.co.jp)

このプレゼンテーション資料に記載された弊社の将来に関する意見や予測及び計画は、2023年8月8日現在の弊社の判断であり、その正確性を保証するものではありません  
世界情勢の変動に関わるリスクやその他様々な不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります

07

補足資料

# 37 グループ理念体系



## ビジョン

新しい時代をつくる人が育つ場となる  
クリエイティビティとテクノロジーによって、  
なめらかな未来へつながるドアを広げる

複雑化した世の中を、  
デジタルの力で明るくシンプルに

## ミッション

ひとりひとりの  
アントレプレナーシップで  
世界を元気に

## バリュー

つよく、やさしく、おもしろく。

## 社是

ひねらんかい



## 統合報告書2022

2022年度版統合報告書を発刊しました  
当社グループの中長期での経営方針と事業戦略、  
事業活動における価値創造の全体像を公開しております

詳細は当社ウェブサイト ([https://www.septeni-holdings.co.jp/ir/library/integrated-report/integratedreport2022\\_ja.pdf](https://www.septeni-holdings.co.jp/ir/library/integrated-report/integratedreport2022_ja.pdf))  
もしくは右のQRコードからご覧ください



## セプターニグループ公式note

2019年12月よりグループの公式noteをはじめました  
統合報告書や開示資料には載せきれていない、  
人やカルチャーにまつわる様々な取り組みを紹介しています

詳細は以下URL ([https://note.com/septeni\\_group](https://note.com/septeni_group))、  
もしくは右のQRコードからご覧ください



## 持続可能な社会及び当社のミッションの実現に向け、 事業を通じた社会課題の解決に貢献する活動を継続

### 当社の取組み

### SDGs

#### 環境

- 印刷用紙の削減
- 積極的なグリーン購入
- 省資源・省エネルギー施策の実施、リサイクルの推進



#### 文化・スポーツ・ エンターテイン メント産業の支援

- トップアスリートの採用。アスリートのプロモーションや競技の振興を支援
- プロサッカーチーム、プロダンスチームの支援
- マンガ家の育成支援



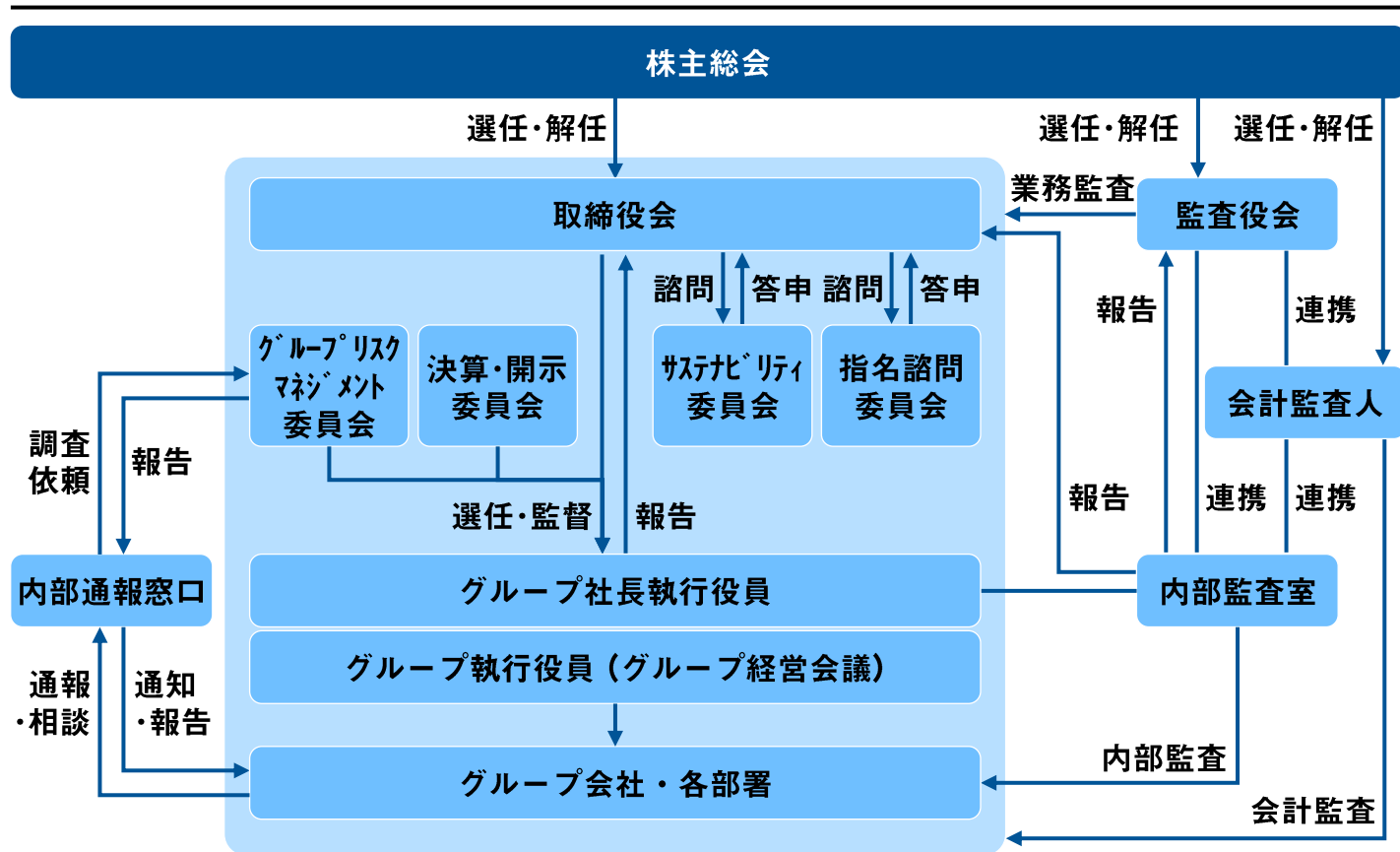
#### ダイバーシティ & インクルージョン

- 取締役会における女性取締役比率は28.6%
- 女性管理職比率目標を改定：2023年10月までに25%  
(前回目標：2020年10月までに17%)
- 育児中の社員に対するサポート、多様な働き方の導入



企業理念に基づく行動及び透明公正で効率的な意思決定に加え、法令遵守と企業業績の適切な監督を目的とした体制の整備・運用に注力

コーポレートガバナンス体制図

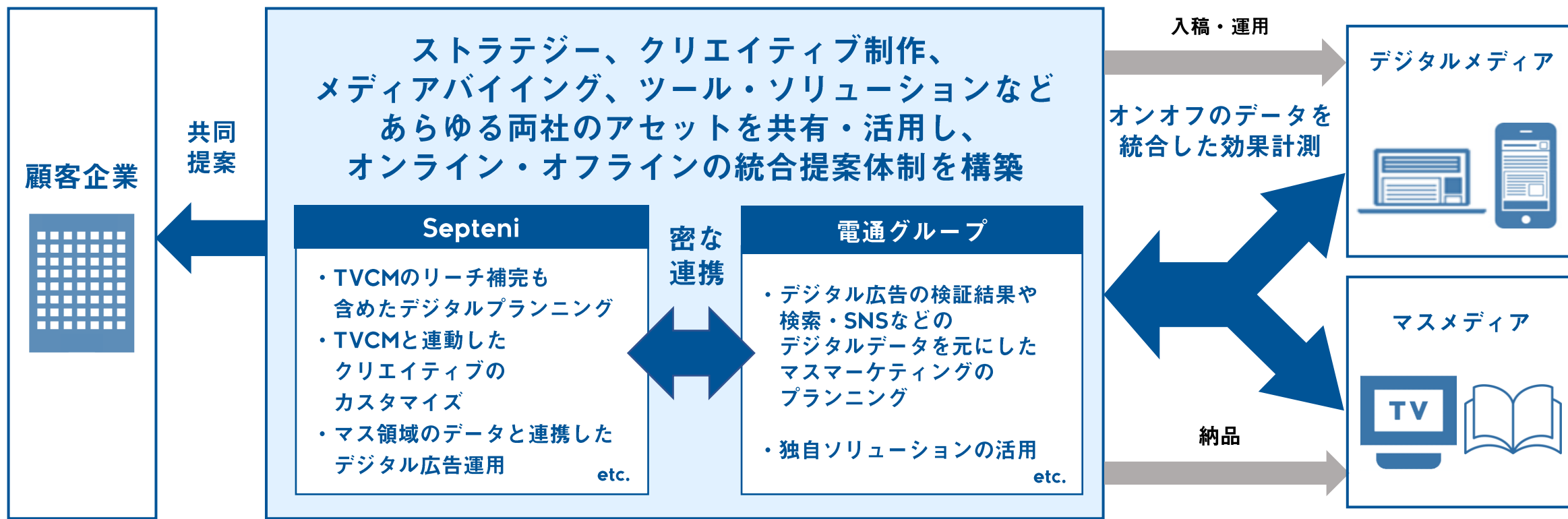
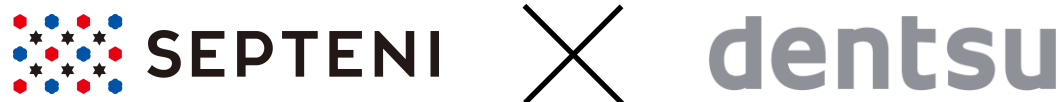


ガバナンス改革の変遷

- 2015年9月期：  
社外取締役を指名
- 2016年9月期：  
取締役会実効性評価を導入  
各種委員会の設置によるチェック機能の強化  
買収防衛策の廃止
- 2017年9月期：  
役員向け業績連動型株式報酬制度の導入  
委任型執行役員制度の導入⇒執行と監督を分離
- 2022年9月期：  
サステナビリティ委員会の設置、ESGへの意識強化  
取締役の独立性・多様性をさらに強化  
(社外比率：71.4%、女性比率：28.6%)

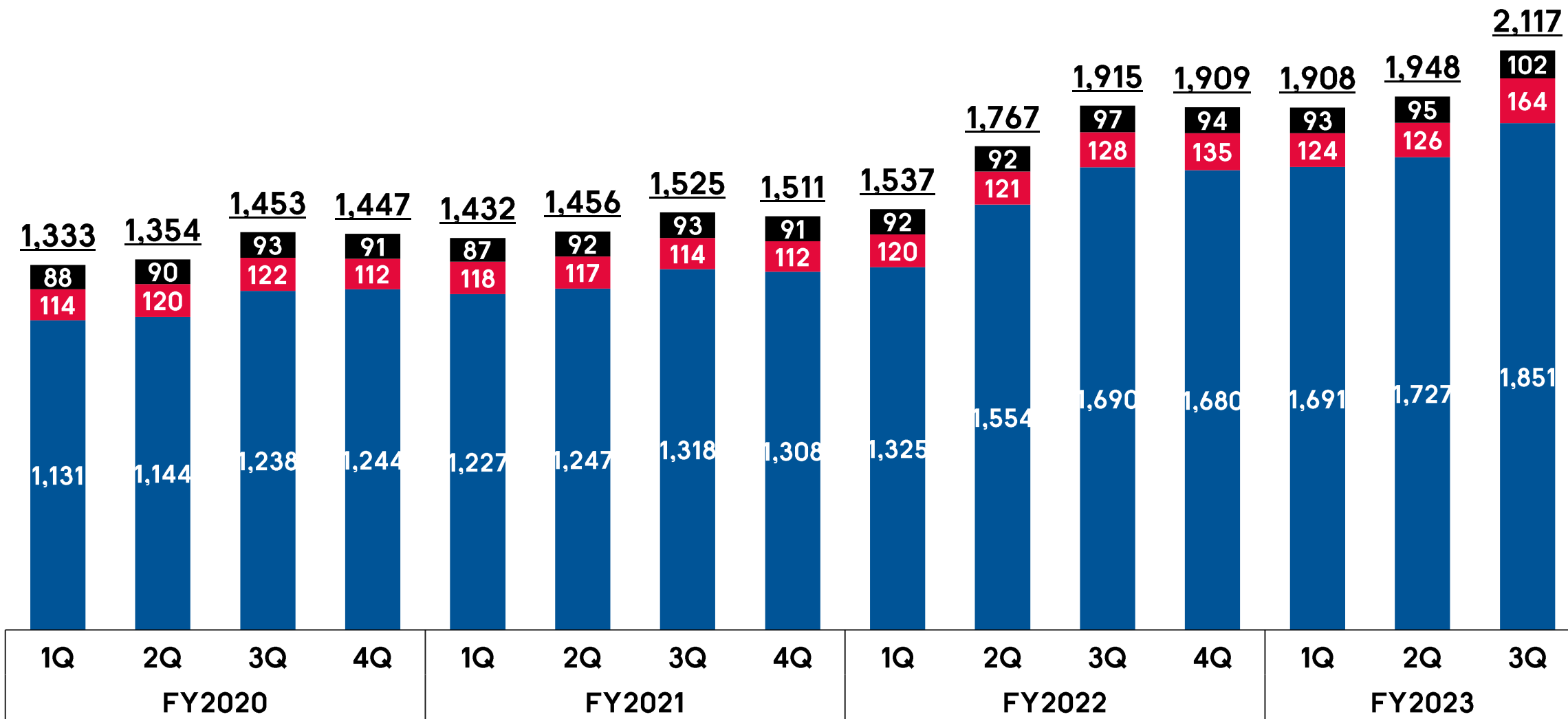


## 両社の顧客基盤を活用したオンライン・オフライン広告の 統合マーケティング提案（イメージ）



# 42 連結従業員数推移

■ デジタルマーケティング事業 
 ■ メディアプラットフォーム事業 
 ■ 持株会社 (単位: 名)



## デジタルマーケティング事業

国内広告

データSOL

海外広告



FLINTERS



dentsu  
direct



## メディアプラットフォーム事業



vivivit



TowaStela



その他事業

新規事業創出

持分法適用関連会社

Human Capital Lab

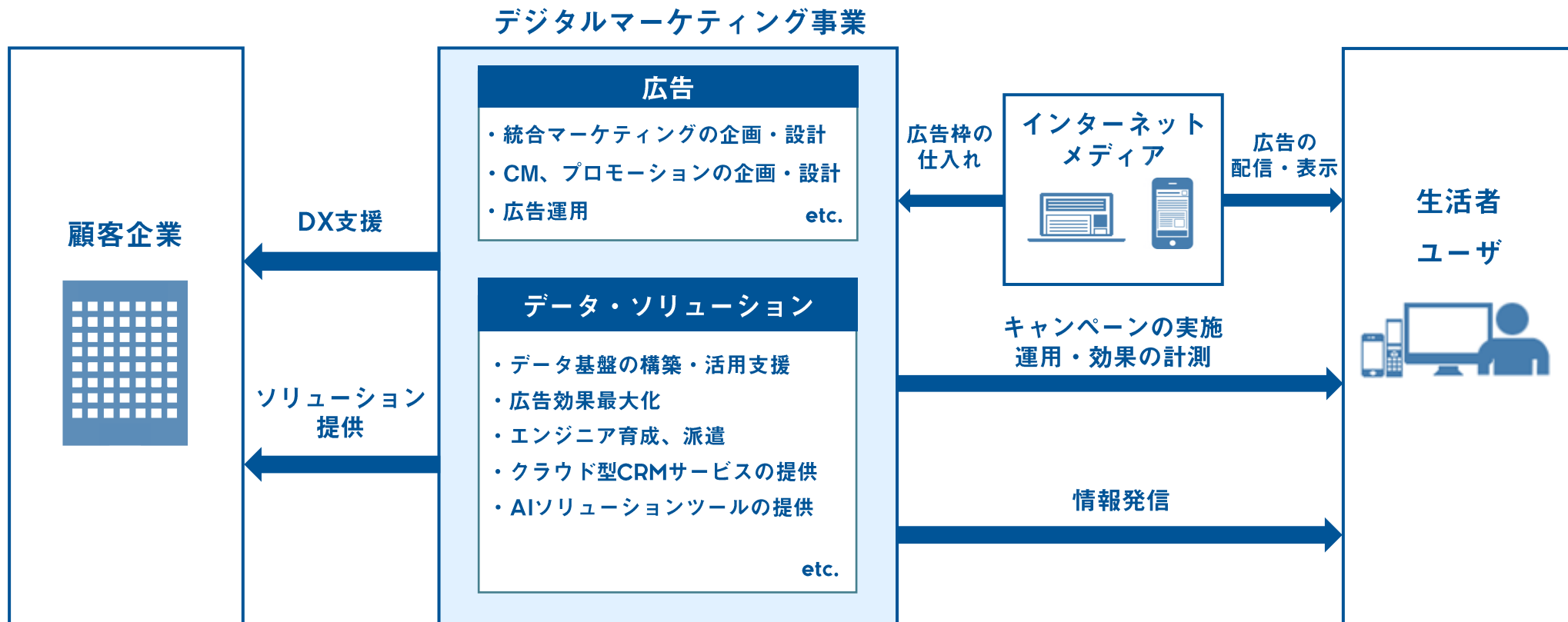


DENTSU  
DIGITAL

PRIMECROSS & and factory

セプテーニ・ホールディングス (持株会社)

デジタル広告の販売と運用を軸としたオンライン・オフライン統合によるマーケティング支援やデータ、AIを活用したソリューションの開発・提供等、マーケティング領域を中心に、企業のDXの総合的な支援を行う



「IPプラットフォーム事業」では、**自社IP(知的財産)の企画・開発**を目的にマンガ家の育成・支援を手がけるとともに、専属作家によるオリジナル作品を中心に構成されたマンガアプリ「GANMA!」を**自社メディア**として運営

その他に、社内ベンチャーから生まれた新規事業として、「就職・採用」「社会貢献」「育児」に関するプラットフォーム型の事業等を展開



(単位：百万円)	2023年12月期 3Q末	2022年9月期 期末	増減
流動資産合計	39,337	40,585	-1,248
非流動資産合計	49,128	48,146	+982
<b>資産合計</b>	<b>88,465</b>	<b>88,731</b>	<b>-267</b>
流動負債合計	23,361	25,206	-1,846
非流動負債合計	1,873	771	+1,103
<b>負債合計</b>	<b>25,234</b>	<b>25,977</b>	<b>-743</b>
資本合計*	63,231	62,754	+477
<b>負債及び資本合計</b>	<b>88,465</b>	<b>88,731</b>	<b>-267</b>

\*資本における自己株式が2023年2月17日～3月17日にて実施した自己株式の取得により△745百万円の変動